

社会

人口 8120万人(うち4136万人が女性)。754万人の外国人がドイツで暮らしている。また、ドイツ人のうち918万人が移民の背景を持っている。

家族形態 未成年の子供のいる803万世帯のうち554万は両親が結婚、84万は結婚せず共同生活を送っている。1人親家庭は164万あり、そのうち90%が母子家庭。同性カップル9万のうち4万は法的保護のあるパートナーシップを結んでいる。

出生率 女性1人当たりの平均出産数1.47人

年齢層別人口構成 人口の13.2%が15歳未満、21.0%が65歳以上

平均寿命 男性78歳、女性83歳

都市化度 人口の約77%が都市および大都市圏に暮らし、約31%が人口10万人を超える77の大都市に住んでいる。

宗教 キリスト教徒(カトリック2417万人、プロテスタント2336万人、東方正教会105万人など)が最も多い。推定400万人がイスラム教徒、10万人がユダヤ教徒。

社会保障 高度に発達した社会保障(年金・医療・介護・失業保険)は、その財源を労使双方で賄っている。ドイツに住むほとんどすべての人が医療保険に加入している。医療費総支出はGDPの11.2%を占める。

外交

国際協力 欧州諸国ならびにパートナー諸国とともに、世界中で平和、自由、民主主義、人権のために尽力している。欧州や他の国際組織を構成する主要メンバーで、G7・G20の一員。

欧州連合 28の加盟国からなる欧州連合(EU)創設6カ国の1つ。EU予算内の約17%にあたる243億ユーロを拠出、最大の分担金負担国となっている。

国際連合 1973年国際連合に加盟。国連通常予算の6.4%を拠出、第4位の分担金拠出国である。ドイツにある28の国連施設のうち18がボンにあり、1996年から「国連都市」の称号を持つ。

その他の機関 北大西洋条約機構(NATO)、経済協力開発機構(OECD)、欧州安全保障協力機構(OSCE)、世界銀行、国際通貨基金(IMF)に加盟している。

外務省 ベルリンの本省と227の在外公館のネットワークにより、世界中でドイツを代表する。現在、195カ国と外交関係がある。

国外派兵 ドイツ連邦軍は国連の委託を受け、NATOやEUの枠内で平和維持・人道支援・地域安定化のための作戦に従事している。

日独関係

歴史 1860年秋、プロイセン王国(現ドイツ)の東方アジア遠征団が当時の江戸沖に来航、翌年1861年に日本・プロイセン修好通商条約が締結され、両国の関係が正式に始まる。

現在 ドイツと日本はそれぞれ欧州、アジアで最も重要なパートナーであり、基本的価値観を共有し、外交政策においても緊密に協力している。ドイツにとって日本は中国に次いでアジアにおける最重要貿易パートナー。

ネットワーク 両国間には約70組の姉妹都市がある。日本、ドイツにそれぞれ50を超える日独・独日協会。東京・大阪にドイツ文化センター、京都にヴィラ鴨川、ドイツにはベルリン日独センター、ケルン日本文化会館などがある。

リンク

ドイツ連邦政府 www.bundesregierung.de

ドイツ外務省 www.auswaertiges-amt.de

ドイツ大使館・総領事館 www.japan.diplo.de

ドイツ文化センター www.goethe.de/japan

在日ドイツ商工会議所 www.japan.ahk.de

ドイツの専門見本市 www.fairs-germany.jp

ドイツ貿易・投資振興機関 www.gtai.com/jp

ドイツ観光局 www.germany.travel/jp

ドイツ学術交流会 <http://tokyo.daad.de>

Young Germany Japan www.young-germany.jp

ドイツ連邦統計局 www.destatis.de

発行 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館
〒531-6035 大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル・タワーイースト35F
Tel.06-6440-5070 FAX06-6440-5080 www.japan.diplo.de

編集締切 2016年7月

扉絵:ベルリンのドイツ連邦議会議事堂(© picture-alliance/akg)

国旗(©picture-alliance/akg)、ガウク大統領(©Bundesbildstell)、メルケル首相(©REGIERUNGonline/Chaperon)、文章及び上記以外の地図・ロゴ並びに裏面の州の紋章(提供:Frankfurter Societäts-Medien GmbH)

無断転載禁止 事前の許可および出典明記を条件に複製可

ドイツについて詳しく知りたい方は…

ドイツの実情

Follow us on Twitter

@yg_ja

@neko_blog



ドイツ大使館・総領事館
/GermanyinJapan



YOUNG GERMANY
ドイツ若者交流プログラム

ドイツ連邦共和国 Bundesrepublik Deutschland

経済

経済力 国内総生産(GDP)は3兆259億ユーロでドイツはEU域内最大、世界第4位の経済大国。EUの中で最大の人口を抱える主要市場でもある。

貿易 アメリカ、中国に次ぎ、世界第3位の輸出大国で、世界貿易総額に占める割合は8%。主要な貿易相手国は、アメリカ、フランス、オランダ、中国、イギリス。

産業構造 サービス業69%、製造業30%、農業1%

雇用構造 国際的に活動する大企業とならび、中規模企業がドイツ経済の中心となっている。就労者全体の約60%が中規模企業で働いている。

労働市場 失業率4.2%、25歳未満では7.2%

主要な産業 自動車、機械、電機・電子、化学、環境技術、精密機械、光学、医療技術、エネルギー、バイオ、ナノテクノロジー、ロボット、航空宇宙、物流。

国外からの投資 国外の投資家にとって魅力的な投資先であり、2万7000の外国企業がドイツに拠点を置いている。対ドイツ直接投資額は4580億ユーロで、世界第7位の投資先。

金融 欧州中央銀行(ECB)やドイツ最大の証券取引所のあるフランクフルトが金融の中心。

インフラ 主要ハブ空港はフランクフルト、ミュンヘン、デュッセルドルフで、ドイツ全体で年間1億8700万の旅客と440万トンの貨物を取り扱う。鉄道網4万 km、道路網23万 km。

見本市 世界の主要産業専門見本市の約2/3がドイツで開催され、年間約160の見本市には980万人が訪れる。ハノーバーメッセは世界最大の産業見本市。

研究・開発

研究開発費 GDPの3%、845億ユーロを研究・開発に投資、経済界が68%、大学が17%、公的支出が15%を担う。

特許 ドイツ特許商標庁は欧州最大の特許庁で、年間約6万7000件の特許が出願され、そのうち約7000件を自動車関連が占める。欧州特許庁の本部はミュンヘン。

先端科学研究機関 基礎研究を行うマックス・プランク協会の研究者にこれまで18個のノーベル賞が授与された。さらに国際的な評価を得ている機関として、応用研究のフ라운ホーファー研究機構、幅広い分野の研究を行うライプニッツ協会、世界をリードする18の大型研究機関をまとめるヘルムホルツ・ドイツ研究センターが挙げられる。